

聖芳園 だより

第265号

大切にします、
あなの思い
ささえます、
一人ひとりの暮らし

【札幌厚生会新理事長ご挨拶】

理事長 伊藤 条一



この度、上瀬戸前理事長の後任として、札幌厚生会第八代目理事長を
拝命しました伊藤条一でございます。

当法人は昭和28年4月の開設より、すべての人をかけがえのない人として
尊重するという精神のもと「人とともに、人のために」を基本理念として掲げ、
救護施設、高齢者施設、児童施設の運営に携わってきております。

近年、社会福祉法人をとりまく情勢も時代の流れとともに大きく変化を
遂げ、今後さらに社会福祉法人としての責務、そして新たな役割が求められる
ものと認識しております。

今後も役職員一同、社会福祉法人が担うべき役割の重要性を認識し、法人の
基本理念を重んじつつ使命感を持って事業の推進に努めてまいります。

どうぞこれからも、皆様方の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い
申し上げます、ご挨拶といたします。

【今年を振り返って】

施設長 三木 千晶



初冬の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また日頃より
聖芳園の運営につきましては格別のご配慮をいただき厚く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症のことが連日話題となり、薄氷を踏むよう
な思いで過ごす令和2年も残りわずかとなりました。警戒ステージが移行し、
長引く感染拡大の影響から不安やストレス、体調不良、疲労感を抱える方も多
いことかと思えます。サービスをご利用されているお客様、ご家族にも大きな
ご負担がかかっていることと存じます。

また福祉・介護サービスに関わる現場への期待と責任は今まで以上に大きくなっているところですが、心身ともに緊張を伴う毎日の業務に携わる職員にあらためてお礼を申し述べます。みなさんが丁寧に環境を整え、自分の生活を律して仕事に向き合っていることが、お客様の生活を支える大切な源であり、ライフラインの基盤であります。しかし留意していても集団生活の中、また予防対策を十分に行うことができない多くのお客様やハイリスクの脆弱な高齢者に関わる私たちにとって、完全に防ぐことは困難であります。

それでも全体像が見えづらかったこの感染症への対策は概ね判明したようです。やるべき対策を粛々と継続していくしかありません。様々な面でご不便をおかけしますが、見守っていただきますよう心よりお願いする次第です。

また平成30年秋の胆振東部地震に伴う大規模停電では施設内の電気、給・排水が十分に行えない等課題が残りました。お客様の心身の健康状態を維持するために備蓄品の物量見直し・部分改修等も行っていましたが、令和元年度補正予算での補助金を活用できることとなり、現在「非常用自家発電設備整備工事」が進行しています。

他には生活用水として井水を定期清掃・点検をしながら使用していましたが、昨年の井戸孔内調査で破損部位が複数箇所見つかри、井戸内に充填砂利が流入していることが判明しました。揚水量が低下すること等が予測され新規に井戸の掘削を提案されていましたが、経費が大きいため思案していたところ、令和2年度に新たに事業が追加されることがわかりました。こちらも幸運なことに補助金を活用できることとなり「給水設備整備工事」が年明けから開始される予定です。いずれもこの感染症が拡大する前に動き始めたものですが、国の減災という視点から地域の安定にもつながると配慮いただいたものと考えています。

これらの工事に係る経費が自己資金で賄えることはサービスをご利用されるお客様、多くの関係機関のご支援のおかげです。今後も施設、事業所を維持管理しながら、お客様へのサービスを充実させていくことはもちろんのこと、職員にとっても安心し長く働きやすい職場であるように整えていきたいと考えています。

様々な事柄は従前の姿に戻すことが難しい部分もありますが、状況に応じながら段階的に進めてまいります。これからも聖芳園への温かいご支援をどうぞよろしく願いいたします。

寒さ厳しき折、みなさまのご自愛を心からお祈りしております。



特別養護老人ホーム聖芳園／ショートステイ TEL：011-375-3126

例年開催していた敬老の日の記念行事が、今年は新型コロナウイルス感染予防のため中止となりましたが、9月16日に入居者様と職員のみで「敬老の日のお食事会」を開催いたしました。

当日は、当法人手作りのお御輿を職員が担ぎながら園内を行脚しています。お昼にはお寿司やデザートを仮装した職員がお出ししました。特別感を演出する事ができて、入居者の皆様はとも喜ばれていました。

また、長寿のお祝いの方には別な日にご家族と記念写真の撮影を行いました。

今後も感染予防を行いながらも、利用者様が楽しんでいただけるよう取り組んで参ります。

御神輿行脚の様子





お食事会の様子

いつもとは違う形で行う敬老のお祝いでしたが、美味しい食事とデザート、職員のパフォーマンスで素敵な笑顔がたくさん見ることができました。

これからもお体に気を付けて長生きして下さいね。

聖芳園職員一同



デザートビュッフェの様子



聖芳園ホームヘルパーステーション

TEL : 011-375-5080

あれから・・・これからも・・・

令和元年2月、新型コロナウイルスと言う名の新たなウイルスの出現で、その名を耳にしない日はない毎日が過ぎました。あれから一年近くが経とうとしています。

以前から、「菌を持ち出さない！持ち込まない！」をもとに感染予防対策を行ってきましたが、今までのウイルスを遥かに超えた感染力のあるウイルスなだけに、検温・消毒・マスク着用・フェイスシールド使用等今までのスタイルとは違う予防対策を行うことに緊張が走りました。当初の感染予防対策で使用していたフェイスシールドは手作り、様々な方面から入ってくる情報に錯綜した時もありました。

聖芳園は、他事業所・他職種に恵まれ、孤立することなく声をかけてもらい情報を共有し、ヘルパーの感染予防に対する意識を高く持ちながら訪問することが出来ています。お客様からも「マスクしないとね」「体温測るかい？」と気づかっただけで声もあり、本当にありがたく思う事が多々ありました。この場をお借りしお礼申し上げます。

お客様の健康を守ることは、ヘルパーの健康を維持することも大切です。これからもお客様が健康にお過ごしいただけるように、予防対策はもちろんの事、体調の変化などに留意しながら頑張っています。

また、お客様やご家族など気軽にお話していただけるように努めていきたいと思っております。これからもどうぞよろしくお願い致します。

コロナ感染対策研修（模擬訓練）の様子



新型コロナウイルス感染症予防対策など、日々情報を共有し対応策を検討、見直しをおこなっています。

また、実際に、お客様がコロナウイルス感染を疑われる症状が出た場合を想定し、お客様に対する対応、声かけ、職員の役割、動きを確認するためのロールプレイング模擬訓練を行いました。

敬老祭の様子

例年開催している敬老祭ですが、新型コロナウイルス感染症予防のため、規模を縮小して開催しました。

全員にカーネーションをお渡しし、対象となった方にはお祝いのメッセージが入った色紙と花束の贈呈を行っています。

デイサービスフロアの飾りつけの作品は、お客様で協力し作成していただきました。



◆記念撮影の為、撮影時のみマスクを外しています。

聖芳園デイサービスセンター

TEL : 011-375-5070

今年度は、感染症対応の為に、いつもデイサービスで行っている集団レクリエーションやカラオケなどの活動や外出行事も中止となりました。1日を通して体操を実施する時間を増やしたり、感染症対策をしながらテーブルで行える塗り絵や書道の作品作り、脳トレの種類を増やすなど、お客様に楽しんでいただけるようなプログラムを提供しています。

日々の活動の様子



公益事業

地域の皆様のご協力をいただきながら続けています、西の里虹サロン、おれんじカフェもコロナ禍でしばらく開催出来ていませんが、安心・安全に開催できるまで休ませていただいております。

再開できるまで、しばらくお待ち致しますが、今後も地域福祉事業者や地域ボランティア様と協働し気軽に集える機会を作って参ります。

西の里 虹サロン

地域の方が気軽に参加し、集える場として地域のボランティア様と共に開催しています。近所にお友達が欲しい方、お茶を飲みながら気軽に話がしたい方、楽しく体を動かし認知症の予防をしたい方など、どなたでも参加できます。きた高齢者支援センター（包括支援センター）とも共催し、困りごとなどのご相談もお受けしています。

- 日時は毎月 第3土曜日の13時半から15時
- 場所は西の里会館 集会室 西の里南1丁目2-2
- 参加費はお1人様 お茶菓子代100円 行事などにより別途ご負担いただく事があります
- 申し込みは不要です。直接会場にお越しください

西の里おれんじカフェ



認知症の方とそのご家族を中心に地域の方も参加できる場として、開催しています。

- 日時は毎月 第2水曜日の13時半から15時半
- 場所は西の里会館 集会室 西の里南1丁目2-2
- 参加費はお1人様 お茶菓子代100円 行事などにより別途ご負担いただく事があります。
- 申し込みは1週間前までに聖芳園へご連絡下さい（375-3126）

編集後記

新型コロナウイルスのため、様々なところで影響が出ています。大変なことも多いのですが、できることからしっかりと行って、お客様の笑顔をたくさん見ていきたいと思ひます

広報委員 宮腰 富士雄

特別養護老人ホーム聖芳園/ショートステイ：(011) 375-3126
 聖芳園 デイサービスセンター：(011) 375-5070
 聖芳園ホームヘルプステーション：(011) 375-5080
 聖芳園居宅介護支援ステーション：(011) 375-3245
 北広島市きた高齢者支援センター：(011) 375-5888
 ホームページ：<http://www.seihoen.or.jp>
 〒061-1102 北広島市西の里 347 番地4

◆各事業所の活動報告や利用者評価、決算報告書等をホームページに掲載しております。

◆表紙は、聖芳園に入居されているお客様で、掲載の許可を得ております。また各ページに掲載しているお客様についても掲載許可をいただいております。